

2019年度
活動報告
in 屋島

香川大学博物館 高大接続推進事業

活動名:「自然史研究リーダー養成による
フィールド研究志向高校生のリクルート」

日時:令和元年11月9日(土)
【実習】9:30~13:00
【移動】13:30~13:50
【まとめ】14:00~15:50

活動場所:【実習】屋島周辺(長崎の鼻~北嶺~山上)
【まとめ】香川県立屋島少年自然の家(高松市屋島東町34-1)

講師:【地形・地質班】寺林 優(博物館長・創造工学部教授) …生徒19, 教員6, TA2
【昆虫班】伊藤文紀(博物館副館長・農学部教授) …生徒18, 教員3, TA4
【草本班】篠原 渉(博物館副館長・教育学部准教授) …生徒23, 教員他7, TA2

内容:【地形・地質班】露頭で岩石を観察し, 走向傾斜の測定方法, 地質と地形の関係を学ぶ。
【昆虫班】アリ類を採集し, アリの同定(名前調べ)方法, アリ相の特徴を学ぶ。
【草本班】草本を観察し, 見分け方, 地質や地形および地理的分布の特徴を学ぶ。

参加者:

高松第一高等学校	生徒 0名, 教員 1名	香川大学 教員 3名
高松桜井高等学校	生徒 0名, 教員 1名	(農1, 創造工1, 教育1)
高松北高等学校	生徒 11名, 教員 2名	ティーチングアシスタント 8名
高松東高等学校	生徒 2名, 教員 1名	(農4, 創造工2, 教育2)
香川中央高等学校	生徒 1名, 教員 1名	
丸亀高等学校	生徒 9名, 教員 3名	博物館職員 2名
丸亀城西高等学校	生徒 1名, 教員 1名	卒業生 1名(草本)
坂出高等学校	生徒 4名, 教員 1名	合計 89名
観音寺総合高等学校	生徒20名, 教員 3名	
観音寺第一高等学校	生徒12名, 教員 1名	
計 10校	生徒60名, 教員15名	計75名

服装・持参物:活動しやすい服装(長袖, 長ズボン), 活動しやすい靴, 軍手, 帽子, タオル,
筆記用具, 昼食, 飲み物, 雨具(もしくは折畳傘)

地形 地質班



実習内容と注意事項等の説明(寺林博物館長)



参加校代表の挨拶(糸目高松桜井高等学校長)



地形・地質班実習内容の説明



クリノメータで斜面の傾斜を測定



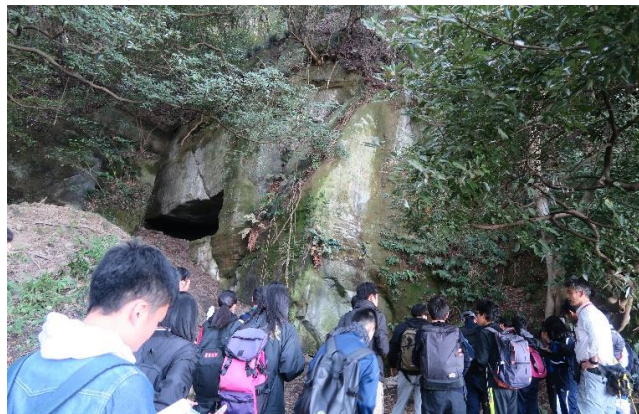
タブレット型PCを使ってGPS活用について学ぶ



山中式土壤硬度計の操作



北嶺への登山道



洞窟の説明



昆虫班 採集の様子



まとめ



採集したアリ類

草本班



標本採取時の説明と注意事項



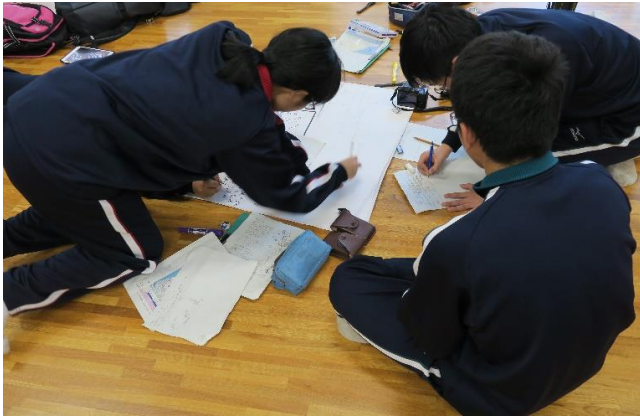
採取した植物の整理



採取した植物の同定



まとめ



地形・地質班



まとめ
発表

地形・地質班



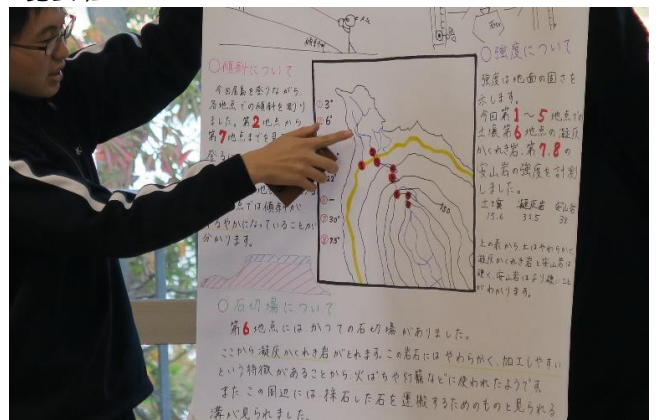
草本班



昆虫班



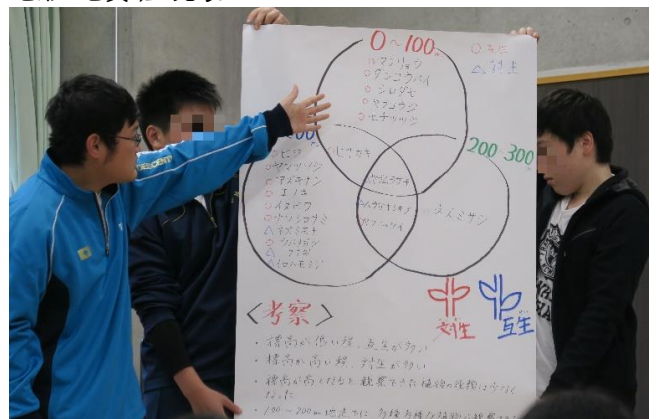
草本班



地形・地質班 発表



昆虫班 発表



草本班 発表

生徒

地形・地質

- 実際に歩くことで地質についての知識をより深めることができました。
学校で勉強するだけでなく山に入って見てみることも大切だと思いました。
- 傾斜、強度指数を計るなどいろんな体験ができて楽しかった。
- 楽しかったです。いろんなことを知れたので、来年もあるならまた来たいと思いました。

昆虫

- 大学側の準備がよくとても楽しめました。普段いると思っても探すとなるとなかなか難しく、種類の多さに驚きました。
来年も来ます！
- 今まで見たことのないような大きなアリを捕まえてよかったです。自分がふだん見ているようなアリの他にもたくさんの種類のアリがいることがわかった。
- 屋島の登山道を歩き、その間で昆虫採集を行うことで、アリはどのようなところで生活しているのかを知ることができた。上まで登るのは少し大変だったが、全体を通して、とても貴重な時間を体験することができた。

草木

- 今回は植物でもシダの方だったので次回があれば樹木の方も調べてみたい。
- 1つ1つ見分けるのが大変だったが楽しかった。まとめをする時他校の人と交流できたので良かった。
- 活動を行う前は何をするのか分からず不安だったが、いざ活動してみると自然に直接触れることができたりして楽しかった。模造紙にまとめるのはとても難しいと感じた。

教員

地形・地質

- 実際に生徒たちを野外に連れて来て、自然観察の手法について実習させることは、生徒たちにとってとても貴重な体験になったと思います。
- 昨年と同じ地質班で参加しました。昨年は新しい情報についていくのでやっとなりましたが今年は復習という形だったのでより内容を深めることができたと思う。フィールドを経験することの重要性を改めて感じるすることができました。
- 各地点で傾斜や角度を測定し、観察するなど生徒一人一人が参加しやすい内容だったと思う。回数を増すごとに生徒の測定も早くなり、半日の実習のなかでの成長も見ることができた。生徒にとって良い経験になったと思う。ぜひ、今後も続けてもらえたらと思う。

昆虫

- 非常に楽しかったです。生徒も熱心に取り組んでいました。種類をみわけるのは難しかったです。ポイントが知りたいです。
- とても楽しかったですが、山歩きについていけない生徒もいるように感じました。移動距離の少ないコースも作ると、参加する生徒が増えるのではないのでしょうか。

草木

- フィールドワーク前半は採取中心であったため、ゆっくりと観察できる時間がありました。個人的にはこれがよかったと思っています。
- 生徒たちが実物に接して生き生きと活動ができていて良かったです。学校どうしても交流できていた者もいたようでした。
- OTAの方がどの植物を採取したら良いのかを適切に紹介されていて、生徒たちにとって目標がはっきりしてわかりやすかったと思います。
- 生徒だけでなく自分自身の勉強になりました。また最後のまとめの仕方も参考になりました。

参加者の
コメント